

北小だより

5月号

R4.5.24 (火)

発行：校長 荻野三穂

コロナ禍も行事を・・・

「子どもたちの学びを止めない」を合い言葉に、コロナ禍の今年度も工夫しながら学校行事をおこなっていきます。

4月末の家庭訪問では、ご協力をありがとうございました。危機管理上担任が子どもの家や通学路を知っておくことは大切だと考えており、実施させていただきました。短時間でも話をする事で、担任と保護者の距離が縮まったのではないのでしょうか。

また、大型連休後の5月6日は授業参観を行いました。15分ずつと短く区切った中ですが、学校での授業の様子を少しは感じ取っていただけたのではないかと思います。PTA総会は紙上総会としましたが、資料にはPTA関係のものだけでなく、山梨県・甲府市の指導重点、中道北小スクールプラン、災害の原則（震度5弱以上は学校に児童留め置き→保護者引き取り）等の資料も入っています。ぜひ、お読みいただき、ご確認をお願いします。何かありましたら、遠慮無くご意見をお聞かせください。これからも、保護者のみなさまと学校が手を合わせて、子どもたちの成長を支えていけたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

カラーでご覧になりたい方は
右のQRコードから中道北小
ホームページへ <http://www.nakamichikita-e.kofu-ymn.ed.jp/>



命 やさしく かしく やりぬく子



意見を出し合った児童総会

命 やさしく かしく やりぬく子

5月12日(木)、3年生から6年生までが体育館に集まり、児童総会を行いました。今年度のスローガンは、「はじける笑顔、心豊かな 中北っ子」です。とても素敵なスローガンです。重点目標は、**なかきた**となっています。「**なか**・・・仲間を大切に **き**・・・決まりを守ろう **た**・・・他学年と交流しよう」です。工夫が感じられます。クラスで話し合った内容を、質問・意見・要望として出し合いました。全部で83もの意見や質問、要望が出され、活発な児童総会になりました。これから実際に活動を行っていくこととなりますが、自分たちのための児童会だという自覚を持ち、みんなで作り上げていきましょう。



修学旅行～質を高めて楽しさ満喫～

5月17日(火)～19日(木)、6年生が修学旅行に行きました。今まで通り、5月に、そして見学先も鎌倉・東京・千葉に戻しての実施です。

命 やさしく かしく やりぬく子

6年生は、「おたがいを思いやりながら 新しい発見をする修学旅行にしよう」をテーマに活動をしました。校長としては、「質の高い楽しさを感じられる修学旅行にしてほしい」と話しました。中道北小の代表として来ていること、見て聞いて体験すること、感謝の心を持つことの3つを心すれば質が高くなるとも話しました。

特に良かったこととして、誰も脱落する子がいず、全員一緒に行って全員一緒に帰ってこられたことです。そして、行動面で素晴らしかったのは、誰一人時間に遅れることがなかったことです。班が活動途中で分かれても、しっかり報告相談をして修復できていたからこそできたことだと思っています。

1日目鎌倉散策 長谷寺→高德院(大仏)→昼食→円覚寺(座禅)→鶴岡八幡宮→ホテル



長谷寺の正門前でパチリ



高德院では与謝野晶子の歌を覚えたよ



昼食はわっぱ飯



円覚寺では心の内面と対話して



大鐘の前でパチリ



鶴岡八幡宮の階段13段目は・・・



おみくじの結果は小吉



1泊目はマホロバ・マインズ三浦広いお部屋にテンションアップ!!



2日目 ホテル→JFEスチール工場→東京ディズニーランド→ホテル

待ちに待ったディズニーランドの日、まずはJFEスチール工場から



ヘルメットを着けて工場見学

「ご安全に」はピースサイン！

TDRは空いていて・・・



たくさん乗って買い物をして

↑新しいアトラクション美女と野獣

パールホテル葛西の夕食

3日目 ホテル→第五福竜丸展示館→国会議事堂→東京スカイツリー→学校

ぐっすり寝て、最終日に向かえた21人。3日目も学習あり楽しみあり・・・



朝食はバイキング

ロビーでパチリ（女子集合）

第五福竜丸展示館



エンジンに興味津々

しおりにしっかりメモを取って、旅行記もバッチリ！



国会議事堂 ここで国の政治が司られていることを知って、神妙な気持ちに



スカイツリーは今年10年目。634mの高さを体験。ソラカラちゃんも出てきてくれて・・・。2泊3日、質の高い楽しさを満喫できた修学旅行でした。

地域の方々ありがとうございました！

明るい社会づくり運動中道支部のみなさんからマスクと黄色い帽子を、中道地区更生保護女性会のみなさん（代表として角田さん米山さん来校）からは「明るく素直に育ててほしい」との願いを込めた鈴を、長年読み聞かせボランティアをしてくださっていた岩下悦子さんからは「本を買ってあげてほしい」とご厚志をいただきました。地域の学校として大切に思ってくださいありがとうございますこと、ありがたい限りです。

